



令和4年
11月18日号

しづはた営農経済センターだより 静岡市葵区下1459-1 電話: 294-9330

センター長	茶	蔬菜・莓・水稻	果樹	購買	女性部
漆畠	折山・平野	望月星	伊藤	山下・安本	市川恵
配送	加藤	昭府地区担当	市川暉	大河内地区担当	川嶋
				梅ヶ島地区担当	望月達

◆購買よりお知らせ◆

① JA 静岡市 しづはた農業祭

日時 12月 3日 (土) 9~12時 会場 JA しづはた支店駐車場

出店 地元特産品（苺、花卉、みかん、茶、ワサビ漬け、加工品など）・バザー 他

② JA特選 至高の逸品(お正月用品) ご注文受付中！！

力二や静岡牛、松前漬けなどのお正月に欠かせない商品を多数揃えました。

通常 11,300 円

新登場 A『お買い得セット』(ホタテ・いくら・えびフライ) 9,900 円 (税込)

E『ボイルホタテ (ベビー)』(約 1kg) 2,900 円 (税込)

P『味付け数の子』(170g×2個) 3,200 円 (税込)

V『クリスマス みそ汁贅沢ギフト』(20食分) 3,100 円 (税込)

W『山田養蜂場 はちみつパウムギフト』 3,200 円 (税込)

G『冷凍刺身用ほたて貝柱』(約 500g・約 17 個) 3,500 円 (税込)

L『ボイルすわいかに爪』(3L・約 1kg) 6,600 円 (税込) ※数量限定

N『静岡牛肩ロースすきやき』(約 450g) 4,200 円 (税込)

お歳暮用の配達(宅急便)も承りますので、ぜひご注文下さい。締切 11月28日(月)

③ 農業用ビニール回収予定日 12月6日 (火) 8:30~11:30 サランティーしづはた

※ 事前申込者のみ回収します。

静岡県中小企業者等 物価高騰緊急対策事業費 補助金についてのお知らせ

【対象者】物価高騰の影響を受ける県内中小企業、小規模事業者(農業者)

【対象経費】R4年4月~R5年1月末までに行なった、次のいずれかの物価高騰対策の取組に要する経費

- (1) 価格稼働にすること (広報費、展示会出展料、等)
 - ◎ 直接的な値上げ交渉が難しく、他の方法で価格稼働対策を行う取組
- (2) コスト削減に関わること (ノートパソコン、会計ソフト、省エネ機器購入費、等)
 - ◎ 製造・販売方法等の業務効率化や省エネ対応機器の導入により、コスト削減を行う取組

【申請方法】原則オンライン申請(11月28日前10時より入力可能) 締め切り 12月23日(金)

※ 予算の都合により、締め切り前に受付を終了する場合があります。

【問合せ】中小企業者等物価高騰対策補助金 事務局

(TEL) 0570-055-023 (HP) <https://shizuoka-hojokin.jp>



★令和5年 肥料年間予約推進期間中です★

ただいま肥料年間予約実施中です。

予約価格は、当用で購入されるよりもお得です！

この期間中にぜひ、年間特約肥料申込書の

作物別施肥設計書を参考に予約ご注文をお願い致します！！！

注文書は最寄の農協までご提出お願いします。ぜひ予約注文にてお求め下さい



まだ注文書を提出されていない方は、お早めに提出下さい

☆茶園管理

◎ 防除 暴風雨が多いと赤焼病が多発するのでご注意ください！！

また、チャトゲコナジラミ多発園では防除をお忘れ無く！

赤 焼 病 1茶前に多発した茶園・冬場強風にさらされる茶園要注意！！
激しい雨と風で、葉が擦れてしまい病原菌を持ってしまいます。
春先(3月中旬頃)に病斑が見られます。

秋整枝後・・・・・・・・・ ドイツボルドーA 500倍 (14日)

越冬ダニ 今年は発生密度が高いので来年の1茶対策を！

秋整枝後・・・・・・・・・ オマイト乳剤 1,500倍 (14日)

※ハダニは裾葉で越冬します。防除の際は、噴口の向きを変えるなどして、薬剤が裾葉の葉裏までかかるように丁寧に行ってください。

チャトゲコナジラミ ☆越冬幼虫の密度を下げるのが最大のポイントです。

- ① スソ・樹冠部の葉裏で越冬しますので、葉裏まで薬剤をかける。
- ② 成虫の発生が終了期に薬剤散布を行う。
- ③ 発生密度が高い茶園では、年明け2月の厳冬期にマシン油を散布する。

マシン油(ハーベストオイル) 100倍

※赤焼病の発生する可能性がある茶園では年内のマシン油散布は行わない

◎ 再 整 枝 (化粧ナラシ)

摘採面が均一であれば古葉などの異物混入を防ぎ、品質の良い生葉を摘採できます。

《時 期》 12月最上旬

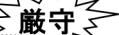
※次年度の1番茶芽が支度しているので注意する。

《深 さ》 秋整枝面より深くならないように注意して、遅れ芽や立ち葉を除く程度に行ってください。ゆっくりと歩き丁寧に立葉のみを刃に掛けて下さい。

☆茶栽培履歴の検証を行います☆

令和4年度、2番茶以降の防除・施肥管理の茶栽培履歴の検証を行います。
栽培記録用紙を記入し個々に最寄りの農協へ提出をお願いします。

※ 出荷が1番茶のみの方は、1番茶以降の記録用紙を提出して下さい。

提出期日 令和4年 12月 9日 (金) 

※ 生産履歴システム導入をしている共同工場については、共同ごと生産履歴の検証をお願いします。

イチゴ

葉の展開、果実の着色を促進するためにハウス内の温度管理を意識して日々の管理を行いましょう。

1. 株管理

- ① 摘果…頂果房 7~10 果。また、1.5 番が発生している場合は合わせてきつめに行う。
(頂果房と 1 次腋花房が近接しすぎている場合は合わせて 10 果程度にしてください。)
- ② 摘葉…一度に 1~2 枚程度、基本は古葉のみ。(収穫時 7 枚~8 枚を目安)
- ③ 芽の管理…2 芽管理とし、不要なランナーやドロ芽はかきとる。
- ④ 滝水管理…少量多滝水を基本とする。給液、排液の確認 (pH、EC、量) を定期的に行いましょう。
→給排液の確認方法など不明な点については営農経済センターにお問合せ下さい。

2. ハウス内環境管理 ☆温度センサー位置は適切ですか?クラウンの近くに来るよう設置しましょう。

- ① 夜間最低温度は 7°C (きらび香は 10°C)

② 4段サーモ設定温度

6 時~9 時	9 時~16 時	16 時~18 時	18 時~翌 6 時
11°C	16°C	17°C	7°C (10°C)

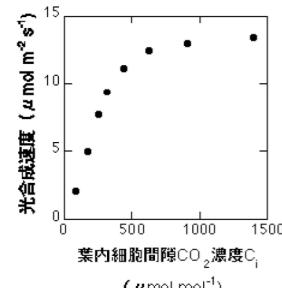
- ③ 日中は 25°C~27°C を保つ。夕方も温度を保つよう、暖かいうちに、早めに閉める!

- ④ ミツバチの消耗を防ぐため、30°C を超えないように注意する。

	限界低温 (°C)	適温 (°C)	限界高温 (°C)
根の生育伸長 (地温)	13~15	18~23	25
光合成促進	10	15~20	30
花粉発芽・受精	20	25~30	30
転流促進 (夕方)	13	16~24	30

3. 二酸化炭素施用 ☆苺群落内の CO₂ は足りていますか?☆

- ① 光合成には CO₂ が必要です。
- ② 群落内の CO₂ 濃度は 400 ppm 以上を保ちましょう
→タイマー式の場合は 15 分焚いて 15 分休むを繰り返すのが目安。
- ③ 循環扇を使用して常に株周りの空気を入れ替えましょう。



4. 病害虫防除 ☆早期の防除を心がけましょう。☆

☆下記表における天敵とはミヤコ・チリに対する影響を示します。

病害虫	RAC	薬剤名	倍率	回数	日数	蜜蜂	天敵
ハダニ	25B	ダニコング (フ) ※	3,000	1	前日	1日	なし
	33	ダニオーテ (フ)	2,000	2	前日	1日	なし
アブラムシ コナジラミ	29	ウララDF	2,000~4,000	2	前日	1日	なし
	9B	チエス顆粒水和剤	5,000	3	前日	1日	なし
スリップス	15	カウンター乳剤	2000	4	前日	1日	なし
	28	ベネピアOD	2,000	3	前日	1日	なし
うどんこ病	7	パレード 20 (フ)	2,000~4,000	3	前日	1日	なし
	50	プロパティ (フ)	3,000~4,000	3	前日	1日	なし
灰色カビ病	2	スミレックス (くん煙)	6g/100 m³	3	前日	1日~3日	なし

※ダブルフェース (フ) に同一成分が含まれています。使用回数に注意してください。

水稻

土作り資材の投入

収量の安定、品質の向上のためにケイ酸質資材を施用しましょう

珪力燐	6~8袋/10a	石灰、ケイ酸、苦土+リン酸の補給
農力アップ	5袋/10a	ケイ酸質肥料・鉄・マンガン・苦土・ホウ素を含む
けい酸加里 プレミア34	2~3袋/10a	ケイ酸 34%、カリ 20%で品質向上。微量元素も
オイスター ミネラル	5袋/10a	牡蠣殻+ケイ酸の w 効果。発根促進で增收効果。

施用量が珪力燐の
3分の1で省力化
おすすめです!

ワラ分解促進剤の投入

ワラを分解するとケイ酸などの栄養も入っており、土壤改良剤としての役目もある

ワラ分解 キング	1 袋/10a	微生物が添加培養されており、稻藁の分解を促進する資材 (年内に稻藁と一緒にすきこむ)
-------------	---------	-----------------------------------------------

ジャンボタニシ対策

<田面>寒い時期に耕起し越冬期の貝を寒害するとともに、貝を破壊する。

⇒耕運時には走行速度を遅くし、回転速度を早める。数回耕起すると効果が高い。

<その他>用排水路のどろ上げ、雑草除去などを地区全体で行うと効果が高い

野菜

今年はヨトウ類の発生が多く見られます。徹底した防除を!

秋冬あぶらな科野菜

軟腐病は地際の葉がアメ色に溶けて特有の悪臭を放つ。発生した株は抜き取り圃場外に処分してから薬剤散布をすること

病害虫	薬剤	RAC	キャベツ	ハクサイ	ブロッコリー	ダイコン
ヨトウ コナガ	プレバソン(フ)5	28	2,000 倍 前日-3回	2,000 倍 前日-3回	2,000 倍 前日-3回	2,000 倍 前日-3回
軟腐病 黒腐病	バリダシン液剤 5	U18	800 倍 7日-5回	500 倍 3日-3回		500 倍 7日-4回

さやえんどう・実えんどう

うどんこ病は風通しの悪い場所や日陰の部分から発生する。早めに防除し、さやへの伝染を防ぐ

ナモグリバエ	パダンSG(溶)劇	14	1,500~3,000 倍	前日-3回
うどんこ病	サンヨール	M01	500 倍	前日-4回

たまねぎ

- ① pH 5.5~6.5 を好み酸性には弱いので石灰質資材を施しておくこと
- ② 葉の先端が白く枯れる白色疫病は低湿地に発病が多いので排水を良くする

タネバエ	ダイアジノン粒剤 5	1B	3kg~5kg/10a	は種又は定植時
白色疫病	リドミルゴールド MZ	M03・4	500~1,000 倍	7 日前-3 回

《柑橘》

早生温州の出荷も後半を迎えたが、青島温州の収穫も始まっていることと思われます。青島温州は、年明け出荷に向け貯蔵するものは、着色が7～8部の11月中旬に収穫を行い、12月上旬までには収穫が終了するよう心掛けて下さい。収穫の遅れは、浮皮果の発生や鳥獣被害等により品質低下の原因となります。また、収穫前には、必ず貯蔵病害の防除を実施しましょう。

・温州ミカン防除

防除時期	対象病害虫	農薬名	使用基準
収穫前	貯蔵病害	劇ベフラン液剤25 2,000倍	前日—3回
		ベンレート水和剤 4,000倍	前日—4回

・収穫時の注意点

収穫時のミカンの取り扱い方でも腐敗果の発生が大きく影響します。

収穫時に一番注意したいのはハサミ傷です。腐敗果はハサミ傷が原因で最も多く発生しています。また、収穫中にコンテナに混入する枯れ枝や軸長果が原因の刺し傷も同じです。これらの傷は防腐剤を散布しても腐りを防ぐことが難しくなります。

そのため収穫に際しては、果実一個一個を丁寧に扱うことを心がけて下さい。

・貯蔵予措

貯蔵中に高湿度状態になると浮皮が発生して品質低下するだけでなく、腐敗果も増加します。これらの障害を避け、貯蔵管理をしやすくするために、貯蔵前の予措が不可欠となります。そのため、乾燥予措を実施し果皮の水分を減少させ強度を増加させます。

作業場の軒下や貯蔵庫の窓・扉・換気口を開放状態にして通気を良くし、1～2週間かけて果実重量を3～5%程度減少させます。目安は、手でさわって果皮が軟らかく弾力が出てきた程度です。予措ムラをなくすために、途中でコンテナを移動させ果実が均一に予措できるように調整して下さい。

・貯蔵管理

貯蔵は酸を減少させるなどして、品質・食味の向上を促します。温州ミカンの最適貯蔵温度は3～6°C、湿度は85%といわれています。貯蔵湿度が90%以上になると、予措戻りし、浮皮果の発生や腐敗果の原因となりますので、貯蔵管理を怠らないで下さい。

《落葉果樹》

・病害虫防除

対象作物 防除時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率	防除基準
柿・梨・梅 12月	カイガラムシ類	ハーベストオイル	50倍	発芽前一一